

作成日	令和7年9月24日
議員名	肥後 孝俊

事業No.	368・173		
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
市の指定果樹、主要3品種の1つの現場で聞き取り調査をする中で、持続可能性
がある農業が構築されているようには感じられない。根本的な事業改善の必要が
ある。農業従事者が高齢化で生産性が上がらず、先も見通せないなら補助を続け
る必要性を感じられない。

(予算規模について)
10年先の担い手が心配される中で、補助を続けても溶けてなくなる。

■改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 月 日

議員名 村木 勝也

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

（事業内容について）

事業状況を確認したところ、生産者に必要な物品の内汎用性の高いものは除外し、産地維持につながるものを補助対象としている一方で、対象外となっている物品・機器等について不満の声がある。

事業実績として経営体・認定農業者の数や振興作物産出額の増加、予算の執行率等が示されているが、物品購入補助の事業実施が目的化し、本来の事業目的である「担い手育成」「産地振興」につながった評価が見えず、業務改善サイクル（PDCA）の有効性に疑問がある。また、継続事業で農家支援に一定の効果は見られるが、限られた財源の中での補助対象者・物品の基準に、整合性・公平・公正な支援の観点から問題や課題が見受けられる。

（予算規模について）

継続による一定の効果は見受けられるので、事業の廃止でなく縮小して、業務改善サイクル（PDCA）について再検討する機会とされたい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

事業を行うことが目的となっているように見受けられる。他事業との関連を考慮し、選択と集中による効果的な事業となるよう、業務改善サイクル（PDCA）を生かされたい。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月22日
議員名	大谷 学

事業No.	368		
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 （区分の説明）	廃止	○要改善		現行どおり
	（事業を廃止もしくは凍結）	（事業の内容や手法に改善や見直しが必要）		（事業の内容や手法はおおむね現行どおり）
予算規模 の評価 （区分の説明）	廃止	○縮小	現状維持	拡充
	（予算はゼロ）	（予算は縮小）	（予算は現状維持）	（予算は拡大）

■評価判定に至った理由

（事業内容について）振興作物の産出額の増加など一定の成果を示されているが、購入物品と担い手育成の関連性に乏しい部分のあるため

（予算規模について）購入物品等の整合性等について整理を必要とするため

■改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 月 日
議員名	沖田真治

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
補助対象に不公平感があるとの声もあるものの、全体として成果が見られる。中でも新興作物である「西城柿」においては出荷額が1億円を超える成果もみられ地域農業の基盤強化につながっていることから継続し取り組むべきと考える。

(予算規模について) 現状維持

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月22日
議員名	村武 まゆみ

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
農家減少が進む中、農地集積や機械大型化の需要に対応し、本事業は生産者の投資負担を軽減し、農業振興と農地維持に効果を上げている。

(予算規模について) 適当であると思う。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	川上 幾雄		

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	○縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

助成することが事業の目的となっているように見受けられる。目的は担い手の育成であり、今後、農業へ就農する若手を育てることが第一目的であろう。事業として、小機材への助成を行っていることが若手就農者を育てることに寄与するとは理解できない。担い手を育てることに再度目を向け、それに向けての措置を再検討すべきです。新たな措置が組み立てられるまでは予算を縮小して事業は進めていただきたい。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 月 日
議員名 柳楽 真智子

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
担い手の育成・確保は重要な取組みである。持続・維持に必要な支援は継続することが望ましいことから現行どおりと判断した。

(予算規模について)
応分負担の考え方があると思うことから、現状の補助が適正かを十分精査して補助額の見直しを行ってほしい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9 月 22日
議員名 串崎 利行

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

内容については問題ない。今年事業名を再編され事に対し評価する。

(予算規模について)

現状維持で問題ない。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

農業振興を行う為には、重要な事業で執行率100%目指すべき。
特に、有機農産物に力を入れるべき。

作成日

令和7年9月22日

議員名

小川 稔宏

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
「担い手育成」「産地振興」という事業目的から見た効果に疑問がある。公平公正な支援制度として補助対象者や対象物品の基準の明確化が必要である。

(予算規模について) 一定の効果はあるので廃止でなく縮小とする、

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

物品購入補助の支援が目的ではなく選択と集中による効果的事業となるよう期待したい。

作成日

令和7年 9月22日

議員名

上野 茂

事業No.	368			
事業名	担い手等育成支援事業			
担当課	農林振興課 普及支援係	所管委員会	産業建設委員会	

■ 議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 （区分の説明）	廃止	☒ 要改善	現行どおり	
	（事業を廃止もしくは凍結）	（事業の内容や手法に改善や見直しが必要）	（事業の内容や手法はおおむね現行どおり）	
予算規模 の評価 （区分の説明）	廃止	縮小	☒ 現状維持	拡充
	（予算はゼロ）	（予算は縮小）	（予算は現状維持）	（予算は拡大）

■ 評価判定に至った理由

（事業内容について）新規就農者を増やすための広報活動を幅広く、より生産者に分かりやすくなっているのか

（予算規模について）現状維持で

■ 改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 10月22日
議員名	布施 賢司

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

効率、生産性がアップして事業構築されているので、現行で良い。

(予算規模について)

現行で良い。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月22日

議員名

岡本 正友

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

（事業内容について）一認定農業者、新規就農者、中心経営体の支援が一定数行われており、地域の農業の担い手確保に寄与している。しかし経営継承促進支援が1件30万円と極めて限定的であり今後の農業経営の持続性確保という点で物足りない。高齢化や後継者不足が進む中、「経営継承」や「次世代への引き継ぎ」をどのように支えるかが最大の課題である。

（予算規模について）一現状の補助事業は一定の成果を出しているが経営継承や新規就農支援にさらに財政的な後押しが必要。特に果樹や有機農産物など高付加価値作物の振興は地域産業の柱となりうるため支援を強化すべき。担い手の確保と育成は将来世代への投資であり予算拡充が望ましい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

1・経営継承支援の充実 2・新規就農者への包括的支援 3・産地振興の推進

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月 24日
議員名	芦谷 英夫

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

担い手確保とその拡大への成果が上がるよう、事業の継承、生産高の増加など事業実施による具体的な成果を明示し進めること

(予算規模について) 了

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

了

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9 月 日
議員名	永見 利久

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
事業目的の、担い手育成、産地振興の効果がみえず、継続し業務改善の検討。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

担い手育成、産業振興につながる事業となるよう、業務改善の検討も必要。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 月 日
議員名 佐々木 豊治

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9 月 19 日
議員名 田畑 敬二

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

担い手等支援事業は、主要3品種に対する助成・補助であり（大粒ブドウ・赤ナシ・西条柿）作業用具の購入補助をしている。当然見直す必要がある。事業のPDCAのサイクルになっていない。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	西田 清久		

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

生産者が減少、高齢化して生産性がなかなか上がらない中で、頑張っていたきたい。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月22日
議員名 川神 裕司

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
物品購入補助が目的としてあり、「担い手育成」に繋がっているか疑問である。
本来の目的を達成するための施策強化も検討すべきである。

(予算規模について) 本来の事業目的が見えにくいので予算に関しては縮小でよいのではないか。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

特になし

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月24

議員名

牛尾 昭

事業No.	当No. 368、実No. 173	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	担い手等育成支援事業		
担当課	農林振興課	所管委員会	産業建設委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

選択と集中による効果。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

P D C Aの再検討。